



2022年5月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年12月24日

上場会社名 ミタチ産業(株)

上場取引所 東名

コード番号 3321 URL <https://www.mitachi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橘 和博

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部門担当 (氏名) 飛田 直之

TEL 052-332-2596

四半期報告書提出予定日 2022年1月13日

配当支払開始予定日

2022年2月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年5月期第2四半期の連結業績(2021年6月1日～2021年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年5月期第2四半期	21,453	35.2	1,024	254.5	1,055	245.3	763	352.8
2021年5月期第2四半期	15,865	11.0	288	40.5	305	41.6	168	53.3

(注) 包括利益 2022年5月期第2四半期 786百万円 (407.0%) 2021年5月期第2四半期 155百万円 (30.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年5月期第2四半期	96.54	96.42
2021年5月期第2四半期	21.33	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年5月期第2四半期	19,102	10,705	56.0	1,347.43
2021年5月期	16,622	9,971	59.9	1,259.65

(参考) 自己資本 2022年5月期第2四半期 10,693百万円 2021年5月期 9,958百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年5月期		10.00		10.00	20.00
2022年5月期		15.00			
2022年5月期(予想)				12.50	27.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年5月期の連結業績予想(2021年6月1日～2022年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	15.1	1,300	40.6	1,360	35.9	970	45.8	122.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年5月期2Q	7,937,000 株	2021年5月期	7,906,000 株
期末自己株式数	2022年5月期2Q	604 株	2021年5月期	604 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年5月期2Q	7,911,467 株	2021年5月期2Q	7,905,421 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、3ページ「1.当四半期決算に関する定性情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内外の経済状況は、新型コロナウイルス感染症の収束は未だ見通せない状況が続く中、ワクチン接種の進行や行動制限の緩和などにより、経済社会活動に緩やかな持ち直しが見られたものの、新型コロナウイルス感染症の今後の動向や、サプライチェーンでの供給面の懸念、原材料価格の動向による経済への影響などにより、先行きの不透明さは依然として継続しております。

このような経済状況のもと、当社グループの主要取引先である自動車分野につきまして、世界的な半導体や電子部品の需給逼迫などによる生産への影響はあったものの、前年の新型コロナウイルス感染症の影響からは受注が回復したことにより、車載機器関連の半導体・電子部品の売上高は前年同期比で増収となりました。産業機器分野につきましては、IT関連や自動車関連の工作機械の需要増加などにより、売上高は前年同期比で増収となりました。民生分野につきましては、海外での生産活動の復調による受注増加などにより、売上高は前年同期比で増収となりました。アミューズメント分野につきましては、遊技機関連の新規則機への入れ替え需要などにより、前年同期比で増収となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高214億53百万円（前年同期比35.2%増）、営業利益は10億24百万円（前年同期比254.5%増）、経常利益は10億55百万円（前年同期比245.3%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億63百万円（前年同期比352.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

①国内事業部門

自動車分野の国内向け半導体・電子部品の販売は、自動車生産の減産などによる影響はあったものの、前年の新型コロナウイルス感染症の影響からの回復に伴い受注は増加をし、産業機器分野ではIT機器や自動車に関連した工作機械向けEMSの受注増加や、アミューズメント分野での受注増加などにより、売上高は前年同期比で増収となりました。この結果、連結売上高は146億87百万円（前年同期比30.6%増）となりました。セグメント利益は8億82百万円（前年同期比96.5%増）となりました。

②海外事業部門

半導体や電子部品の需給逼迫などによる生産や、受注への影響はあったものの、民生分野での生産回復や、中国での自動車や民生機器向けの半導体・電子部品などの受注増加などにより、連結売上高は67億66百万円（前年同期比46.5%増）となりました。セグメント利益は3億73百万円（前年同期比570.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債・純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末と比較して現金及び預金が2億47百万円減少、受取手形及び売掛金が13億53百万円増加、棚卸資産が10億93百万円増加する一方、支払手形及び買掛金が12億99百万円増加、電子記録債務が1億43百万円増加、短期借入金が1億53百万円増加、利益剰余金が6億87百万円増加しました。

その結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産は191億2百万円となり、前連結会計年度末と比較して24億80百万円増加しました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて2億69百万円減少し、17億22百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果使用した資金は3億76百万円（前年同期は1億24百万円の獲得）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益10億98百万円、仕入債務の増加額14億1百万円があったものの、売上債権の増加額13億72百万円、棚卸資産の増加額10億60百万円等が反映されたことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果獲得した資金は35百万円（前年同期は2百万円の獲得）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出21百万円があったものの、投資有価証券の売却による収入68百万円等が反映されたことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果獲得した資金は68百万円（前年同期は42百万円の使用）となりました。これは主に配当金の支払額79百万円があったものの、短期借入金の純増減額の増加1億52百万円等が反映されたことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月期の連結業績予想につきましては、2021年10月15日に公表した業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,989,075	1,742,003
受取手形及び売掛金	5,728,818	7,082,168
電子記録債権	2,452,320	2,527,975
棚卸資産	3,923,423	5,017,328
その他	638,032	975,084
貸倒引当金	△33,872	△35,797
流動資産合計	14,697,797	17,308,762
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	250,699	244,216
機械装置及び運搬具(純額)	124,160	109,494
土地	519,622	519,622
リース資産(純額)	221,688	210,253
その他(純額)	19,186	23,935
有形固定資産合計	1,135,357	1,107,523
無形固定資産	171,824	158,529
投資その他の資産		
投資有価証券	162,271	103,656
関係会社株式	26,178	—
その他	433,188	428,830
貸倒引当金	△4,299	△4,456
投資その他の資産合計	617,339	528,030
固定資産合計	1,924,520	1,794,083
資産合計	16,622,318	19,102,846

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,723,426	5,022,778
電子記録債務	1,117,437	1,261,287
短期借入金	569,934	723,437
未払法人税等	232,220	302,201
賞与引当金	91,764	98,978
役員賞与引当金	13,530	14,230
その他	441,539	530,186
流動負債合計	6,189,853	7,953,099
固定負債		
リース債務	243,201	225,582
資産除去債務	30,650	30,829
その他	187,594	187,503
固定負債合計	461,446	443,915
負債合計	6,651,299	8,397,015
純資産の部		
株主資本		
資本金	818,105	830,815
資本剰余金	860,730	873,440
利益剰余金	7,997,895	8,685,109
自己株式	△324	△324
株主資本合計	9,676,407	10,389,040
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,299	6,944
為替換算調整勘定	251,374	297,812
その他の包括利益累計額合計	281,674	304,756
新株予約権	5,934	5,422
非支配株主持分	7,003	6,610
純資産合計	9,971,019	10,705,830
負債純資産合計	16,622,318	19,102,846

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年11月30日)
売上高	15,865,823	21,453,620
売上原価	14,478,749	19,216,333
売上総利益	1,387,073	2,237,286
販売費及び一般管理費	1,098,114	1,213,068
営業利益	288,959	1,024,217
営業外収益		
受取利息	5,250	6,936
受取配当金	1,107	2,758
仕入割引	19,566	27,626
受取家賃	19,270	18,078
その他	34,185	13,010
営業外収益合計	79,379	68,409
営業外費用		
支払利息	11,911	11,197
売上割引	1,148	4,699
為替差損	30,245	14,716
その他	19,222	6,041
営業外費用合計	62,528	36,655
経常利益	305,810	1,055,971
特別利益		
投資有価証券売却益	—	42,862
特別利益合計	—	42,862
税金等調整前四半期純利益	305,810	1,098,834
法人税、住民税及び事業税	130,096	325,347
法人税等調整額	11,589	9,606
法人税等合計	141,686	334,954
四半期純利益	164,124	763,879
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,562	45
親会社株主に帰属する四半期純利益	168,686	763,834

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年11月30日)
四半期純利益	164,124	763,879
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,985	△23,355
為替換算調整勘定	△14,987	45,999
その他の包括利益合計	△9,001	22,644
四半期包括利益	155,122	786,523
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	159,562	786,916
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,439	△393

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	305,810	1,098,834
減価償却費	82,735	81,316
のれん償却額	4,192	4,192
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△42,862
賞与引当金の増減額(△は減少)	260	7,214
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,840	700
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,840	2,062
受取利息及び受取配当金	△6,357	△9,694
支払利息	11,911	11,197
売上債権の増減額(△は増加)	△1,586,489	△1,372,282
棚卸資産の増減額(△は増加)	650,669	△1,060,739
未収消費税等の増減額(△は増加)	4,339	—
未払消費税等の増減額(△は減少)	△9,267	△24,870
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△259,771	△335,894
差入保証金の増減額(△は増加)	△1,339	△2,731
仕入債務の増減額(△は減少)	996,399	1,401,563
その他の流動負債の増減額(△は減少)	19,223	112,358
その他	△11,300	△13,841
小計	192,336	△143,476
利息及び配当金の受取額	6,374	9,697
利息の支払額	△11,543	△11,242
法人税等の支払額	△62,676	△231,297
営業活動によるキャッシュ・フロー	124,490	△376,318
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20,000	△20,000
定期預金の払戻による収入	20,000	20,000
有形固定資産の取得による支出	△58,389	△21,292
無形固定資産の取得による支出	△2,939	△11,048
投資有価証券の取得による支出	△997	△1,071
投資有価証券の売却による収入	—	68,896
貸付金の回収による収入	62,962	1,054
その他	1,905	△1,305
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,541	35,232
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△4,843	152,813
長期借入れによる収入	40,000	—
長期借入金の返済による支出	—	△766
配当金の支払額	△79,054	△79,053
自己株式の取得による支出	△43	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	24,908
その他	1,908	△29,508
財務活動によるキャッシュ・フロー	△42,033	68,392
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,652	3,108
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	95,650	△269,585
現金及び現金同等物の期首残高	1,665,278	1,969,075
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	22,514
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,760,929	1,722,003

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

また、収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、利益剰余金期首残高に与える影響はありません。

なお、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第2四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2020年6月1日至2020年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内事業部門	海外事業部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,246,174	4,619,649	15,865,823	-	15,865,823
セグメント間の内部売上高又は振替高	335,448	188,989	524,437	△524,437	-
計	11,581,622	4,808,638	16,390,261	△524,437	15,865,823
セグメント利益	449,184	55,675	504,859	△215,900	288,959

(注) 1. セグメント利益の調整額△215,900千円は、セグメント間取引消去13,331千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△229,231千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2021年6月1日至2021年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内事業部門	海外事業部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,687,165	6,766,454	21,453,620	-	21,453,620
セグメント間の内部売上高又は振替高	374,772	508,271	883,043	△883,043	-
計	15,061,938	7,274,725	22,336,664	△883,043	21,453,620
セグメント利益	882,437	373,542	1,255,979	△231,761	1,024,217

(注) 1. セグメント利益の調整額△231,761千円は、セグメント間取引消去3,301千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△235,063千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。